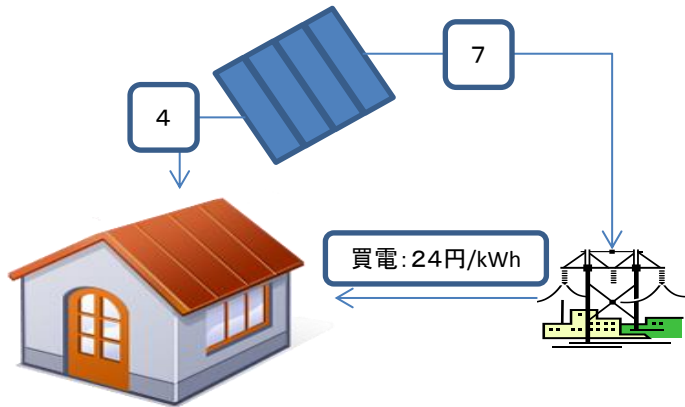


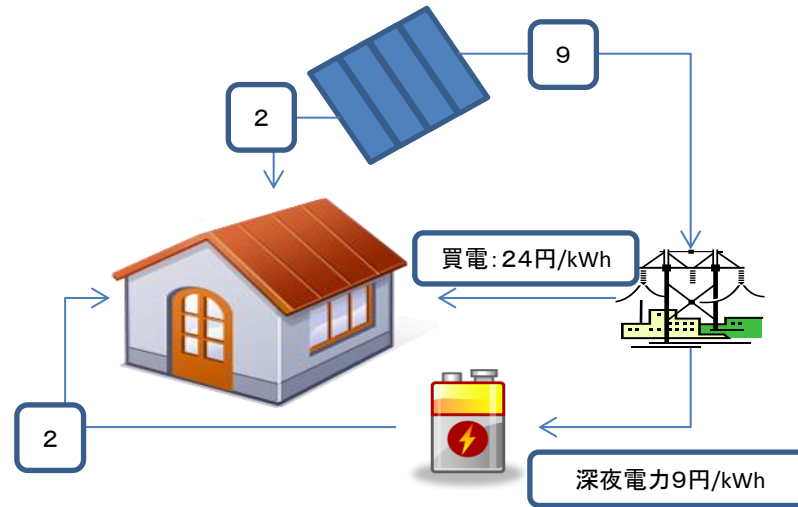
蓄電池なし(PV:4kW→約11kWh/日)

日中、PVで発電した電力を自家消費40%(4kWh)、余剰売電60%(7kWh)で利用する



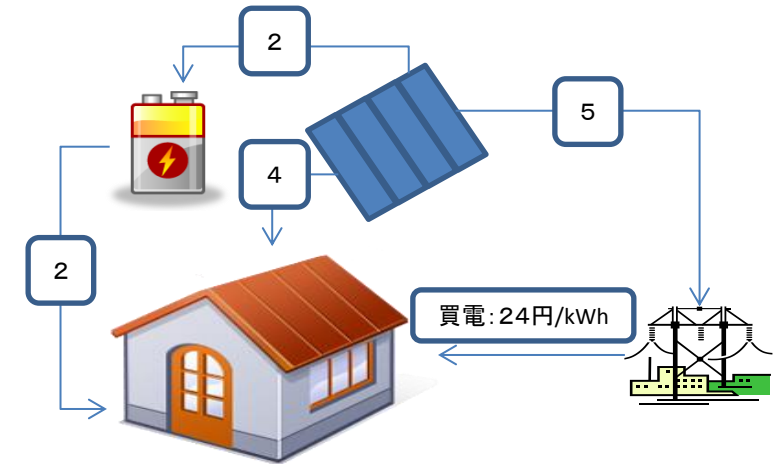
蓄電池(2kWh)あり【売電重視利用】

深夜電力で2kWh蓄電し、日中の自家消費に充てることで余剰売電量を増やす(自家消費4kWh)



蓄電池(2kWh)あり:【環境配慮利用】

自然エネルギーの利用率を高めるため、日中にPVで発電した電力を蓄電し、夜間電力消費に充てる



- ①売電収入 = 7kWh/日 × 35円/kWh = 245円/日
- ②節電効果 = 4kWh/日 × 24円/kWh = 96円/日

合計(①+②) = 341円/日  
→1カ月(30日)で10,230円の効果

月額利用料 = 16,600円  
→実質月額負担 = 6,370円

普及促進向け

- ①売電収入 = 9kWh/日 × 35円/kWh = 315円/日
- ②節電効果 = 2kWh/日 × 24円/kWh = 48円/日
- ③深夜電力料金 = 2kWh/日 × 9円/kWh = 18円/日

合計(①+②-③) = 345円/日  
→1カ月(30日)で10,350円の効果

月額利用料 = 25,000円  
→実質月額負担 = 14,650円

防災意識の高い利用者向け

- ①売電収入 = 5kWh/日 × 35円/kWh = 175円/日
- ②節電効果 = 6kWh/日 × 24円/kWh = 144円/日

合計(①+②) = 319円/日  
→1カ月(30日)で9,570円の効果

月額利用料 = 25,000円  
→実質月額負担 = 15,430円

環境意識の高い利用者向け

蓄電池を導入すると、利用料負担が増え  
ても、売電収入は大きく増加しない。

蓄電池のかわりにEVを利用する方法もあるが  
費用が高額になりすぎる